

# 「令和6年版県民活動白書」の概要

## 第1部 県民活動の現状と課題

### 【県民活動団体数】

令和5年度：2,680 団体

年 度	R1	R2	R3	R4	R5
団体数	2,431	2,443	2,445	2,580	2,680

### 【県民活動への参加】

団体の会員について、中心的な活動メンバーは50代以上が約8割を占め、特に30代以下の割合が低いことから、参加しやすい環境づくりの推進が必要である。

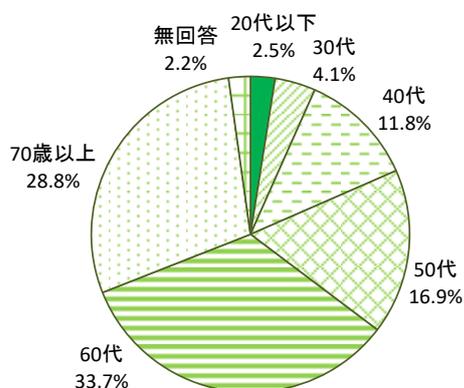
### 【団体の基盤】

主な収入源として、会費収入をあげている団体が半数以上であり、財政基盤の弱い団体が多い。また、会員の高齢化など人材に関する課題が上位を占めており、団体の基盤強化が必要である。

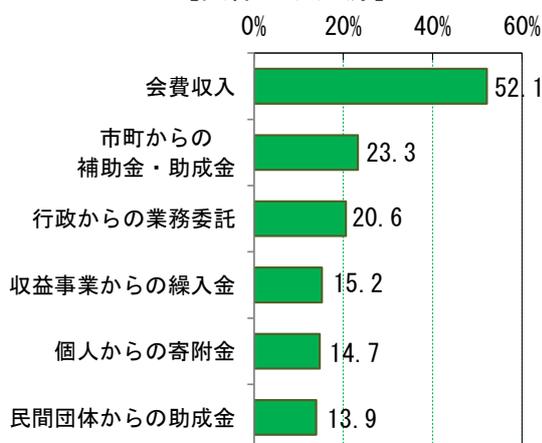
### 【協働】

団体と多様な主体との協働の実績は、4割未満と低い状況にあることから、協働をコーディネートする人材の育成など、多様な主体と協働できる体制を整備することが必要である。

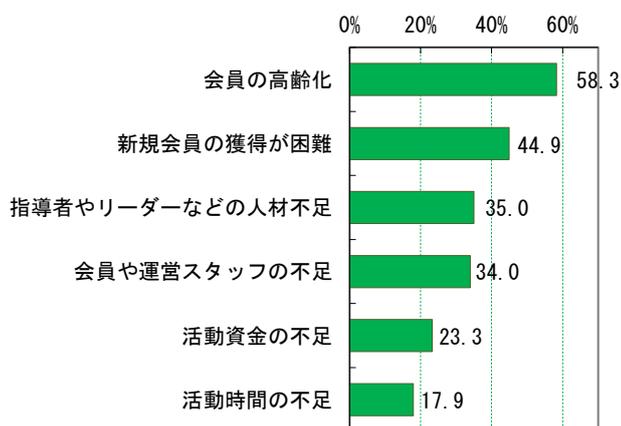
〔中心的な活動メンバーの年代〕



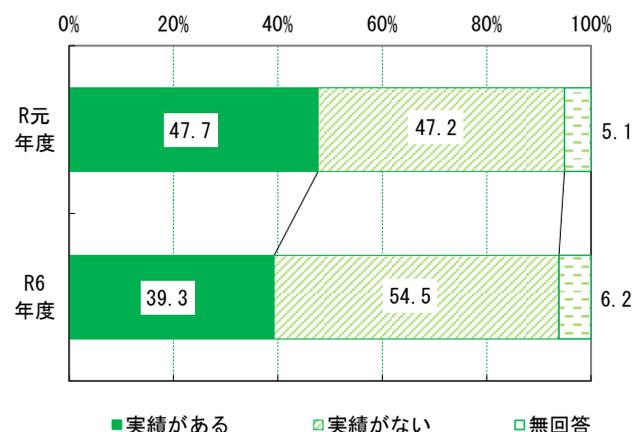
〔団体の収入源〕



〔活動を行う上での課題〕



〔多様な主体との協働〕



## 第2部 令和5年度県民活動関連施策の実績

### 基本方針1 県民活動への理解と参加の促進

イベントの開催による県民活動への理解と参加の促進	●きららでキラリ！県民活動促進事業 ・「きららでキラリ！県民つながるフェスタ」の開催 ステージ発表12団体、ブース出展42団体、 運営ボランティア65名
若年層の参加促進に向けた高校・大学等との連携	●未来へつなぐ！若者の県民活動促進事業 ・高校生・大学生等を対象とした団体活動説明会の開催 8回 延べ33団体 受講者592名

### 基本方針2 県民活動団体の基盤強化に向けた人づくり・環境づくり

プロボノの活用による県民活動団体の基盤強化	●プロボノによる県民活動団体の基盤強化事業 ・「やまぐちプロボノワーカースタッフバンク」の創設・運営 バンク登録者数70名、マッチング件数27件
-----------------------	--

### 基本方針3 県民活動団体と多様な主体との協働の推進

「協働ファシリテーター」による協働の推進	●協働ネットワーク強化による県民活動促進事業 ・「地域協働ファシリテーター」養成研修の開催 5回 参加者延べ124名
「あいかさねっと」を活用したマッチングの推進	●「あいかさねっと」等を通じたボランティア活動マッチング件数 416件

## 第3部 令和6年度県民活動関連施策の計画

### 基本方針1 県民活動への理解と参加の促進

イベントの開催による県民活動への理解と参加の促進	●きららでキラリ！県民活動促進事業 ・「きららでキラリ！県民つながるフェスタ」の開催 ・「きららでキラリ！新企画提案コンテスト」の開催
若年層の参加促進に向けた高校・大学等との連携	●未来へつなぐ！若者の県民活動促進事業 ・団体活動説明会の開催 ・ボランティア体験会の開催

### 基本方針2 県民活動団体の基盤強化に向けた人づくり・環境づくり

プロボノの活用による県民活動団体の基盤強化	●プロボノによる県民活動団体の基盤強化事業 ・「やまぐちプロボノコンシェルジュ」の配置 ・プロボノ交流会・活動報告会の開催
-----------------------	---

### 基本方針3 県民活動団体と多様な主体との協働の推進

「協働ファシリテーター」による協働の推進	●協働ネットワーク強化による県民活動促進事業 ・「地域協働ファシリテーター」養成研修の開催 ・情報共有会議の開催
「あいかさねっと」を活用したマッチングの推進	●「あいかさねっと」の利用促進

## 第4部 市町における取組

- ・市町における県民活動に関する条例・計画の状況や活動概況、取組方針等
- ・市町民活動支援センター等の県民活動支援拠点の取組